

Q 配管や継手の重量を集計したい

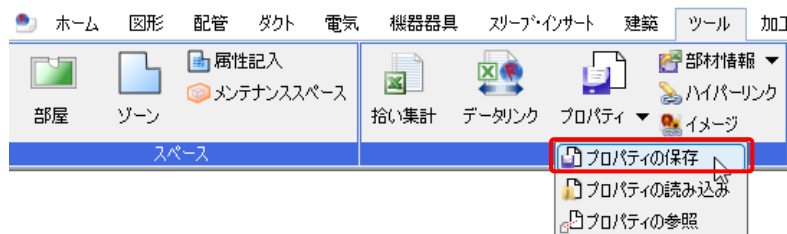
A1 [プロパティの保存]で出力するプロパティに重量を追加します

A2 [システム管理]で重量を確認します

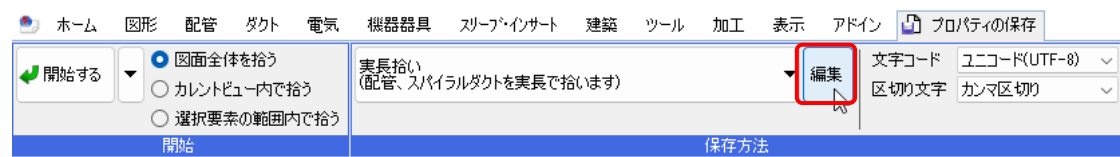
配管や継手の重量を集計するには、[プロパティの保存]で重量を集計する設定を追加する方法や、[システム管理]を使用して重量を確認する方法があります。

▼A1 [プロパティの保存]で出力するプロパティに重量を追加します

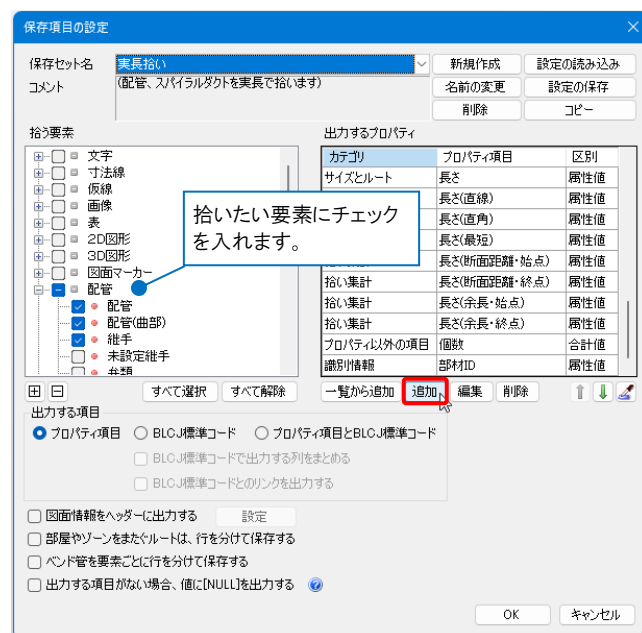
1 [ツール]タブ-[プロパティ]-[プロパティの保存]をクリックします。



2 [編集]をクリックします。



3 [保存項目の設定]ダイアログが表示されます。重量を集計する要素にチェックを入れ、[出力するプロパティ]で[追加]をクリックします。



4

カテゴリは「部材情報」、プロパティ項目は「重量[kg]」を設定します。「合計値」を選択し、[OK]をクリックします。

[▼]をクリックすると、履歴から[カテゴリ]と[プロパティ項目]の組み合わせを選択することができます。

「属性値」を選択すると、1 要素のプロパティ項目の値をそのまま出力します。
「合計値」を選択すると、プロパティ項目の値の合計を出力します。



カテゴリ	プロパティ項目	区別
拾い集計	長さ(直線)	属性値
拾い集計	長さ(直角)	属性値
拾い集計	長さ(最短)	属性値
拾い集計	長さ(断面距離・始点)	属性値
拾い集計	長さ(断面距離・終点)	属性値
拾い集計	長さ(余長・始点)	属性値
拾い集計	長さ(余長・終点)	属性値
プロパティ以外の項目	個数	合計値
識別情報	部材ID	属性値
部材情報	重量[kg]	合計値

[出力するプロパティ]に[重量[kg]]が追加されます。

●補足説明

[カテゴリ]は[プロパティ]の太字の部分です。[カテゴリ]を開くと[プロパティ項目]が表示されます。

カテゴリ	プロパティ項目	値
部材情報	重量[kg]	101.44

5

不要なプロパティ項目は[削除]で削除し、他にも出力したい項目がある場合は続けて追加します。
設定が完了した時点で[OK]でダイアログを閉じます。

保存項目の設定

保存セット名: 実長拾い
コメント: (配管、スパイラルダクトを実長で拾います)

拾う要素: 文字, 寸法線, 仮線, 面線, 表, 2D図形, 3D図形, 図面マーカー, 配管, 配管(曲部), 継手, 未設定継手, 弁類

出力するプロパティ

カテゴリ	プロパティ項目	区別
拾い集計	グループ	属性値
用途	用途	属性値
拾い集計	品目・材料	属性値
フロアと高さ	基準フロア	属性値
拾い集計	サイズ・板厚	属性値
サイズルート	長さ(実長)	合計値
プロパティ以外の項目	個数	合計値
部材情報	重量[kg]	合計値

一括から追加 追加 編集 削除

出力する項目: ☒ プロパティ項目 ☐ BLOCJ標準コード ☐ プロパティ項目とBLOCJ標準コード

☐ BLOCJ標準コードで出力する列をまとめる
☐ BLOCJ標準コードとのリンクを出力する

☐ 図面情報をヘッダーに出力する
☐ 部屋やゾーンをまたぐルートは、行を分けて保存する
☐ ベンド管を要素ごとに行を分けて保存する
☒ 出力する項目がない場合、値に[NULL]を出力する

OK キャンセル

●補足説明

保存セット名を追加して、個別に重量集計用の設定を作成することもできます。
[プロパティの保存]についての詳細は、テクニカルガイド[\[プロパティの保存・読み込み・参照\]](#)をご参照ください。

6

リボンで集計範囲を設定し、[開始する]をクリックします。重量も含めて集計できます。

ホーム 図形 配管 ダクト 電気 機器器具 スリーブ・インサート 建築 ツール 加工 表示 アドイン **プロパティの保存**

開始する ☒ 図面全体で拾う ☐ カレントビュー内で拾う ☐ 選択要素の範囲内で拾う

実長拾い (配管、スパイラルダクトを実長で拾います) 編集

文字コード: ユニコード(UTF-8)
区切り文字: カンマ区切り

開始 保存方法

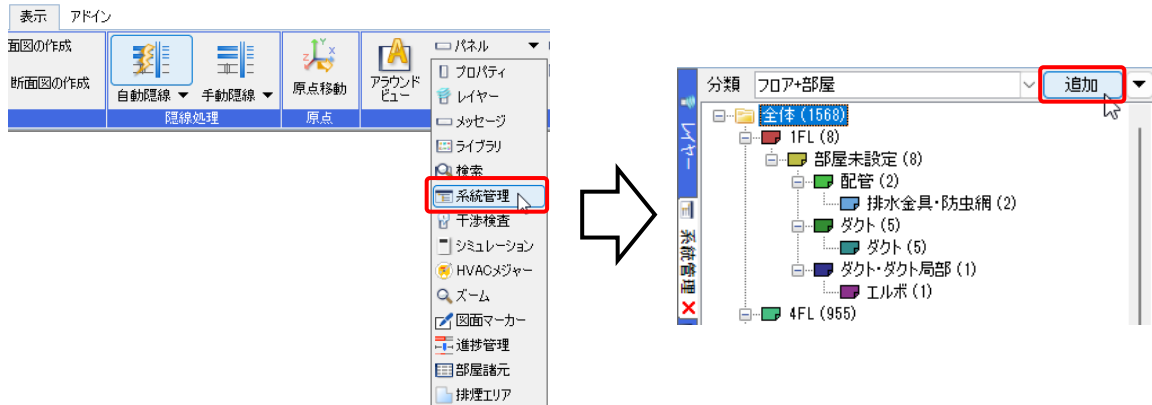


	A	B	C	D	E	F	G	H
1	グループ	用途	品目・材料	基準フロア	サイズ・板厚	長さ(実長)(合計)	個数(合計)	重量[kg](合計)
2	配管・ダクト / 継手	給水	ナイスジョイント	5FL	20×20	0	107	24.61
3	配管・ダクト / 継手	給水	ナイスジョイント	5FL	25×25	0	75	20.25
4	配管・ダクト / 継手	給水	ナイスジョイント	5FL	30×32	0	8	2.72
5	配管・ダクト / 継手	給水	ナイスジョイント	5FL	40×40	0	30	12.6
6	配管・ダクト / 継手	給水	ナイスジョイント	5FL	50×50	0	8	4
7	配管・ダクト / 継手	給水	ナイスジョイント	5FL	60×65	0	3	1.77
8	配管・ダクト / 配管	ドレン(消火)	水道用硬質塩化ビニル管	RFL	50VP	133.84	1	0.15
9	配管・ダクト / 配管	ドレン(消火)	配管用炭素鋼鋼管(白)	RFL	50	209.96	2	1.12
10	配管・ダクト / 配管	ドレン(空調)	配管用炭素鋼鋼管(白)	4FL	25	11749.16	21	28.64
11	配管・ダクト / 配管	ドレン(空調)	配管用炭素鋼鋼管(白)	4FL	32	7807.32	5	26.42
12	配管・ダクト / 配管	ドレン(空調)	配管用炭素鋼鋼管(白)	4FL	40	5895.82	6	22.96
13	配管・ダクト / 配管	ドレン(空調)	配管用炭素鋼鋼管(白)	4FL	50	6406	2	34.02
14	配管・ダクト / 配管	屋外消火栓	配管用炭素鋼鋼管(白)	RFL	65	99.77	1	0.75
15	配管・ダクト / 配管	給水	一般配管用ステンレス鋼	5FL	20Su	28655.19	59	15.5
16	配管・ダクト / 配管	給水	一般配管用ステンレス鋼	5FL	25Su	27626.08	41	19
17	配管・ダクト / 配管	給水	一般配管用ステンレス鋼	5FL	30Su	890.45	4	0.89
18	配管・ダクト / 配管	給水	一般配管用ステンレス鋼	5FL	40Su	6529.45	15	8.16
19	配管・ダクト / 配管	給水	一般配管用ステンレス鋼	5FL	50Su	3300.5	4	4.7
20	配管・ダクト / 配管	給水	一般配管用ステンレス鋼	5FL	60Su	3509.7	2	7.74

▼A2 [システム管理]で重量を確認します

1

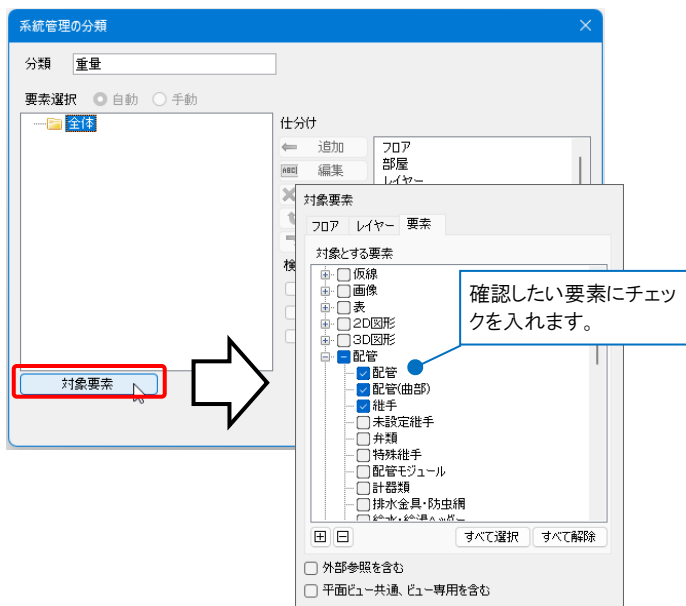
[表示]タブ-[パネル]-[システム管理]をクリックし[システム管理]パネルを開き、[追加]をクリックします。



2

[システム管理の分類]ダイアログで分類名を入力します。

[対象要素]をクリックし、[要素]タブで重量を確認したい要素にチェックを入れます。

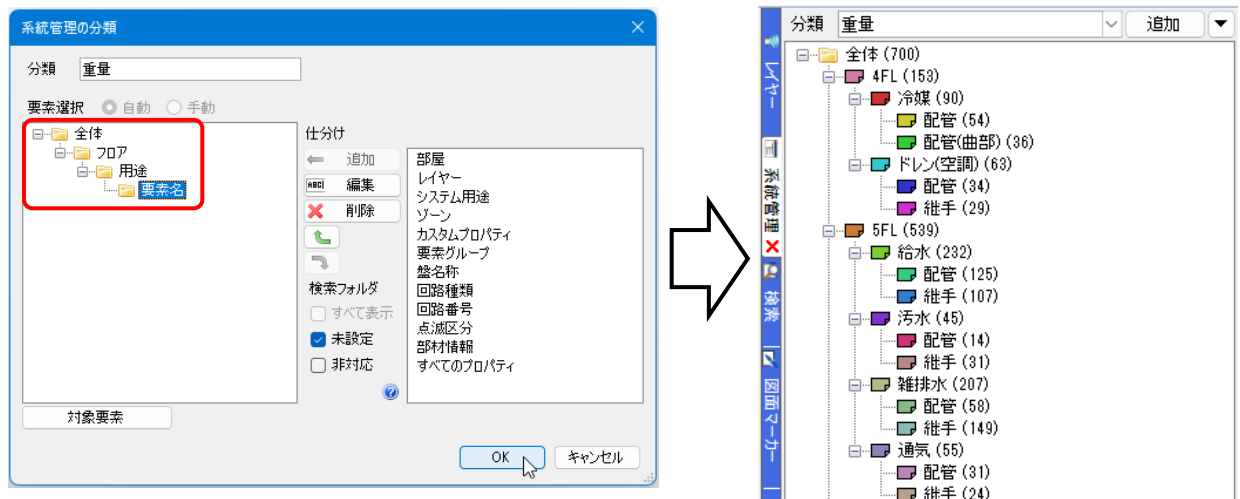


3

「用途」を選択して[追加]をクリックします。同様に「要素名」も追加します。

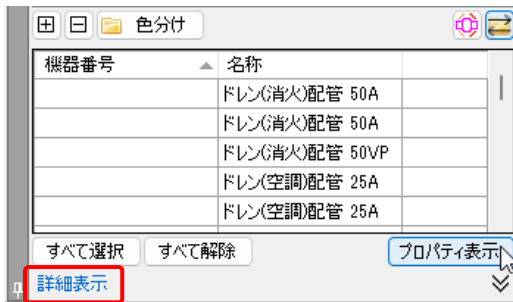
他にも振り分けたい項目がある場合は、続けて仕分け項目を追加します。

[OK]をクリックすると、追加した仕分け項目の値ごとに要素が振り分けされます。



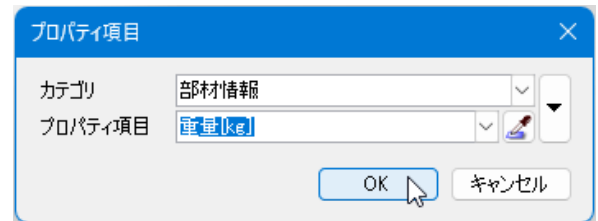
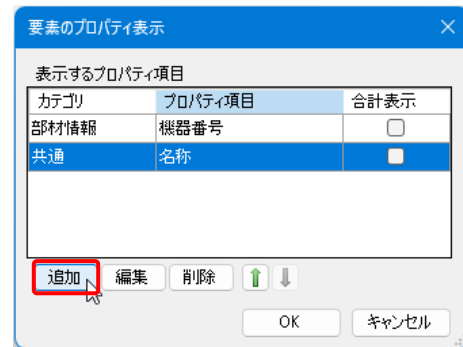
4

パネル下部の[詳細表示]をクリックし、要素の一覧を表示します。[プロパティ表示]をクリックします



5

[要素のプロパティ表示]ダイアログで[追加]をクリックし、カテゴリは「部材情報」、プロパティ項目は「重量[kg]」を設定し、[OK]をクリックします。



6

不要なプロパティ項目を削除し、「重量[kg]」項目の合計表示にチェックを入れ[OK]をクリックします。配管や継手の合計重量を確認できます。

